



Shell Stamina Grease RL

シェル スタミナ グリース RL

ーマルチパーパス耐熱・省資源グリースー

シェル スタミナ グリース RL は、高度に精製した高品質の鉱油をベースに、特殊ウレアを増ちょう剤とするグリースです。

シェル スタミナ グリース RL は、高温条件下で使用される各種モーター軸受、製鉄製鋼設備、インジェクションマシン、送風機、窯業設備などで耐熱・長寿命グリースとして多目的に使用できます。

使用温度範囲 : $-20 \sim +180^{\circ}\text{C}$

■シェル スタミナ グリース RL の特徴

1. 耐熱・長寿命グリースです

シェル スタミナ グリース RL は、耐熱性、酸化安定性に優れていますので、高温時においても長寿命グリースとして給油量の削減が可能です。

2. 耐摩耗性が優れています

シェル スタミナ グリース RL は、潤滑性が極めて良好で、耐摩耗性に優れていますので、機械寿命の延長が期待できます。

3. 耐水性が優れています

シェル スタミナ グリース RL は、耐水性が優れていますので、水が混入しても軟化が小さく、シール性やチャンネリング性も良好なため、外部からの異物混入を最小限におさえます。

4. 機械的安定性が優れています

シェル スタミナ グリース RL は、機械的安定性が優れていますので、低温から高温まで過酷なせん断を受けても、ちょう度変化が少なく、水の存在下でのせん断安定性も極めて良好です。

5. 圧送性が優れています

シェル スタミナ グリース RL は、圧送性が良好で、低温下でも優れた圧送性を示します。

6. 防錆性が優れています

シェル スタミナ グリース RL は、防錆性が良好で、過酷な条件下でもさびの発生が認められません。

シェル スタミナ グリース RL 代表性状						
試験項目		試験方法	シェル スタミナグリース RL0	シェル スタミナグリース RL1	シェル スタミナグリース RL2	
増ちょう剤			ウレア	ウレア	ウレア	
外 観			淡黄色	淡黄色	淡黄色	
原料 基油	タイプ		鉱油	鉱油	鉱油	
	動粘度 mm ² /s	@40℃	JIS K 2283	220	148	148
		@100℃		19.4	14.8	14.8
混和ちよう度		JIS K 2220 7.	360	329	278	
滴 点 °C		JIS K 2220 8.	234	265	271	
銅板腐食 (100℃×24h)		JIS K 2220 9.	合 格	合 格	合 格	
蒸発量 (99℃×22h) wt%		JIS K 2220 10.	0.35	0.23	0.22	
離油度 (100℃×24h) wt%		JIS K 2220 11.	7.0	6.2	1.0	
10万回混和安定度		JIS K 2220 15.	-	354	344	

* 代表性状値は、商品の改定により、予告せずに変わる場合があります。(2009-11)

シェル スタミナ グリース RL の販売荷姿 : 180kgドラム 16kgペール
220cc×24 (スプレー缶) (#2 のみ)

■使用上の留意点

- ・給脂の際、機械の給脂口をきれいにし、新しいグリースを補給してください。出来るだけ機械を無負荷で運転しながら古いグリースが排出口などから出つくし、新しいグリースが出て来るまで十分に給脂してください。その後は、機械メーカーの指示を十分考慮し、定期的に給脂してください。
- ・石けん基の異なるグリースを混ぜると、性能低下がおこりますのでご注意ください。なお、同じ石けん基グリース同士の場合でも性能低下がおこることがありますので、異なる銘柄の混合使用はさけてください。
- ・グリースはゴミなどのコンタミネント(汚染物)が混入すると、取り除くことができません。そのまま使用した場合、軸受、ギヤなどの異常摩耗、破損の原因となりますので取扱いに十分注意するとともに容器の蓋をよく締め、直射日光のあたらない場所(屋内)に保管してください。



取扱上の注意

▼下記の注意事項に従ってお取扱ください。

主用途	グリース	
注意 取扱上の 注意事項	●目に入ると炎症を起こすことがあります。取り扱う際は保護眼鏡を使用する等目に入らないようにしてください。 ●皮膚に触れると炎症を起こすことがあります。取り扱う際は保護手袋を使用する等、皮膚に触れないようにしてください。 ●食べないでください。(食べると下痢、嘔吐します)。 ●容器を開ける時は、手を切るおそれがありますので、保護手袋を使用してください。 ●子供の手の届かない所に置いてください。 ●容器は切断・穴あけ・溶接等の加工、加熱及び加圧はしないでください。 爆発、引火等を起こすことがあります。	応急処置 ●目に入った場合は、直ちに清浄な水で刺激がなくなるまで十分に洗浄したのち、医師の手当てを受けてください。 ●皮膚に触れた場合は、水と石けんで十分に洗ってください。 ●飲み込んだ場合は、無理に吐かせず、直ちに医師の手当てを受けてください。
	廃油・ 廃容器の 処置	●処理方法は法令で定められています。法令に従い適正に処理してください。不明な場合は購入先にご相談の上処理してください。
	保管方法	●ゴミ、水分などの混入防止のため、使用後は密栓してください。 ●直射日光を避け暗所に保管してください。

A-11-1